



教育相談（上級）研修講座－第4日目－を実施しました。

1月11日（水）は、「**集団のアセスメントとその対応**」と「**共同体感覚を育てるクラス会議**」について研修しました。

集団のアセスメントとその対応

アセスメントとは『査定』や『評価』を意味する言葉です。今回は、集団としての学級を取り上げ、学級の状態（学級像）の捉え方と学級像に応じた成長を促す対応のしかたをワークショップ形式で学びました。

共同体感覚を育てるクラス会議

共同体感覚とは『他者に関心を持ち、集団に対して所属感や貢献感、信頼感、安心感等を感じている状態』のことです。共同体感覚を高める有効な手段であるクラス会議の理論を学び、実際に体験しました。



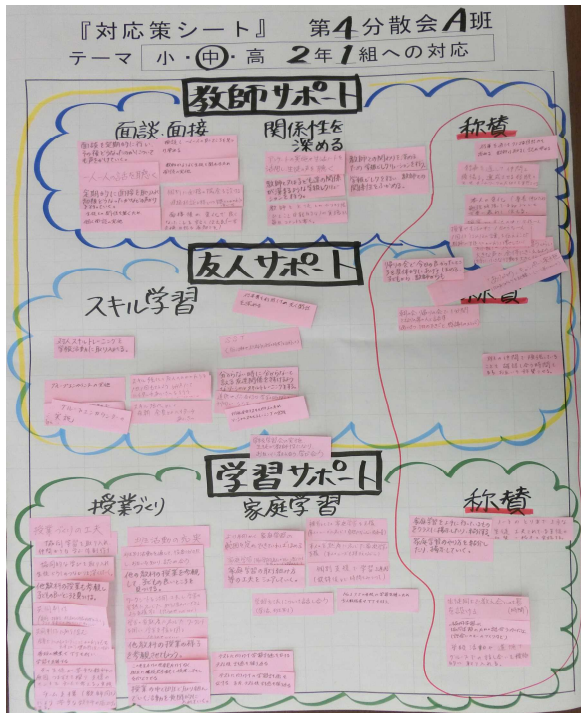
対応のしかたを検討しています



輪になって一人ずつ発言します



トーキングスティック（今回はぬいぐるみを使用しました）が回ってきたら発言します



対応のしかたをまとめたもの

【受講者の感想】

今後の学校における集団づくりに生かすことができる内容だった。特に、集団をアセスメントするという発想が新鮮だった。また、クラス会議を実際に体験してその意義を実感することができた。

すぐにでも活用できる要素がたくさんあり有意義だった。集団の見取り方とクラス会議の実施方法が分かったのでさっそく実施したい。